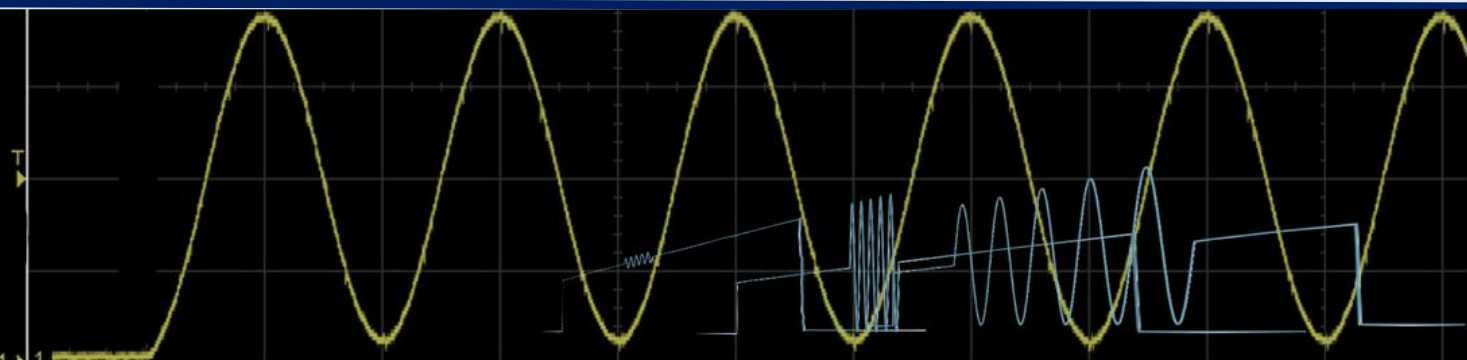


大電流パルス通電評価サービス

大電流パルス通電評価は当社にご相談ください！
～ 瞬間的な大電流への耐性は、信頼性の重要なポイントです！ ～



大電流パルス通電評価サービスとは

矩形波や正弦半波といった任意形状の大電流パルスを試料に印加し
試料の破壊耐量などを評価します。

✓ 対象となる評価の一例

パワー半導体評価

電流センサ評価

材料評価

✓ 具体的な事例

ダイオードのせん頭サージ電流IFMS評価

※試験波形などの詳細は裏面に記載

✓ 実施条件

電流
～1500 A

電圧
～150 V

制御パルス幅
1 ms以下まで

高温環境でも実施可能！

上記以外の条件についても対応いたします。
お気軽にお問い合わせください。



株式会社Wave Technology

(本 社)

〒666-0024兵庫県川西市久代3丁目13番21号

■ TEL : 072-758-2938 (営業部)

■ e-mail : tech@wti.jp

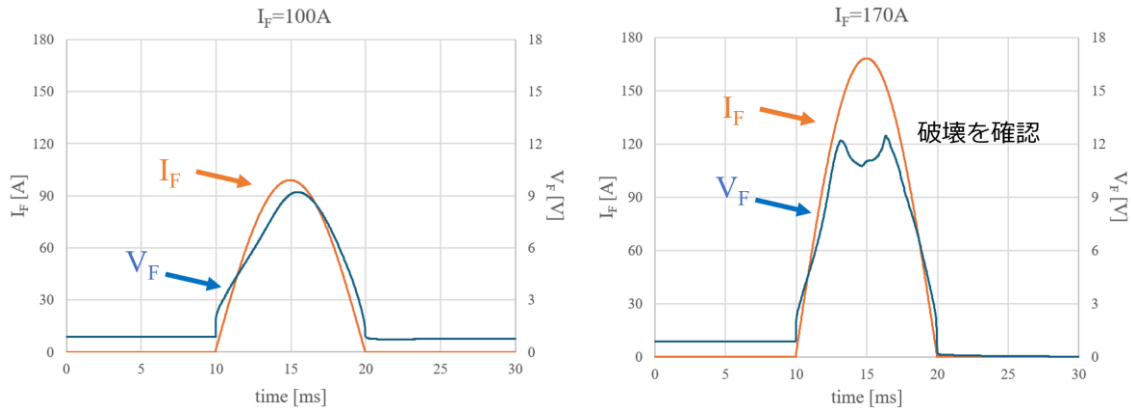
■ URL : <https://www.wti.jp/>

大電流パルス通電評価サービスの活用例

ダイオードのせん頭サージ電流IFSM評価の活用例

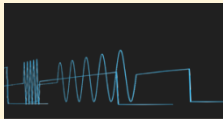
せん頭サージ電流IFSMとはダイオードの絶対最大定格の一つで、電源投入時の突入電流（サージ電流）に対する指標となります。一般的には、50Hzまたは60Hzの商用周波数の正弦半波パルスの電流で定義されます。

ダイオードに印加するパルスの順方向電流 I_F に加え、そのときの順方向電圧 V_F を同時に測定し、破壊時の挙動を観察することも可能です。



ダイオードに対して実際にIFSM評価を実施した波形例

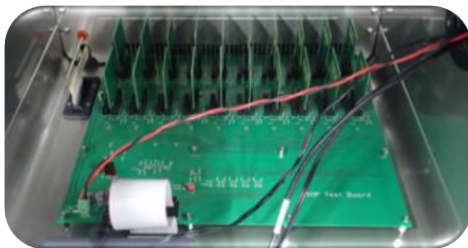
✓ その他活用例



FETのドレイン電流に対するサージ電流耐量評価
電流センサの過電流パルスに対する耐量評価

その他の評価サービス

車載用半導体の信頼性試験



■ AEC-Q101およびAQG-324に準拠した信頼性に関する受託評価サービス。半導体に関する知見に加え、長年培ってきた計測評価技術を活用。



パワーモジュール試験



■ ダイオード、MOSFET、IGBTの各種パワーデバイス及びパワーモジュールの静特性、スイッチング特性をはじめ、さまざまな評価サービスをご提供。



他にも様々な受託サービスがあります。お気軽にご相談ください。